

安全データシート

改訂日:2023年3月14日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称
推奨用途
会社名
住所
電話番号

メチルオレンジ
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555(大阪・本社)
(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)
(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
GD0156

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類
健康に対する有害性
ラベル要素
絵表示又はシンボル

急性毒性(経口):区分3



注意喚起語
危険有害性情報
注意書き

危険
飲み込むと有毒
【安全対策】
この製品を使用する時に飲食／喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
【救急処置】
飲み込んだ場合:口をすすぐこと。直ちに医師に連絡すること。
【保管】
施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別
化学名
別名
化学式
化学物質を特定できる一般的な番号
成分及び含有量
官報公示整理番号(化審法、安衛法)
その他

化学物質
メチルオレンジ
オレンジIII
 $(\text{CH}_3)_2\text{NC}_6\text{H}_4\text{N}:\text{NC}_6\text{H}_4\text{SO}_3\text{Na}$
CAS RN:547-58-0
メチルオレンジ 100%
(5)-4278
HSコード:2927.00

4. 応急措置

吸入した場合

被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分の悪いときは医師の診断／手当てを受けること。
皮膚を速やかに洗浄すること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
水で数分間、注意深く洗うこと。
医師の手当、診断を受けること。
水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合

眼に入った場合

飲み込んだ場合

5. 火災時の措置

適切な消火剤

周辺火災に応じて水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。

使ってはならない消火剤

棒状注水

特有の危険有害性

火災によって刺激性、又は毒性のガスを発生するおそれがある。

特有の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火を行う者の保護

移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。

消火作業の際は、適切な保護具や耐火服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

環境に対する注意事項

封じ込め及び浄化の方法及び機材

関係者以外の立ち入りを禁止する。

作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

周辺環境に影響がある可能性があるため、製品の環境中への流出を避ける。

飛散した物を掃き集めるか、真空掃除機で吸引する等できるだけ飛散発じんしないようにして、空容器等に回収する。

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(局所排気、全体換気等)

安全取扱い注意事項

接触回避

衛生対策

保管

安全な保管条件

安全な容器包装材料

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

接触、吸入又は飲み込まないこと。

環境への放出を避けること。

『10. 安定性及び反応性』を参照。

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

容器を密閉して涼しく乾燥した場所で保管すること。

ポリエチレン

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

管理濃度

日本産衛学会

ACGIH

設備対策

未設定

未設定

未設定

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

保護具

呼吸用保護具

手の保護具

眼の保護具

皮膚及び身体の保護具

粉じんが発生する場合、必要に応じて保護マスクや呼吸用保護具を着用する。

手に接触する恐れがある場合、保護手袋を着用する。

眼に入る恐れがある場合、保護眼鏡やゴーグルを着用する。

必要に応じて保護衣、保護エプロン等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

色

臭い

融点/凝固点

沸点又は初留点及び沸点範囲

燃焼性

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

引火点

自然発火温度

分解温度

pH

動粘性率(粘度)

溶解度

n-オクタノール/水分配係数

蒸気圧

密度及び/又は相対密度

相対ガス密度

蒸発速度

結晶又は粉末

赤みの橙～暗い黄みの褐色

無臭

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

水に溶けにくく、エタノール及びジエチルエーテルにほとんど溶けない。

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

該当情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性

危険有害反応可能性

避けるべき条件

混触危険物質

通常の取扱いにて安定

該当情報なし。

加熱、直射日光

強酸化剤

危険有害な分解生成物

窒素酸化物、硫黄酸化物

11. 有害性情報

急性毒性
皮膚腐食性及び皮膚刺激性
眼に対する重篤な損傷性又は刺激性
呼吸器感作性又は皮膚感作性

経口：ラットのLD50値:60mg/kgより区分3とした。
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
呼吸器：該当情報なし。(分類できない)
皮膚：該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)
該当情報なし。(分類できない)

生殖細胞変異原性
発がん性
生殖毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)
誤えん有害性

12. 環境影響情報

生態毒性

残留性・分解性
生体蓄積性
土壌中の移動性
オゾン層への有害性

短期：
(急性) 該当情報なし。(分類できない)
長期：
(慢性) 該当情報なし。(分類できない)

該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。
当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。(GHS
分類:分類できない)

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上
望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号
品名(国連輸送名)
国連分類
容器等級
海洋汚染物質
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

国内規制がある場合の規制情報
陸上輸送
海上輸送
航空輸送
応急措置指針番号

2811
その他の毒物(有機物、個体)
クラス6.1
II
該当しない。
運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がな
いよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

消防法の規定に従う。
船舶安全法の規定に従う。
航空法の規定に従う。
154

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)
毒物及び劇物取締法
労働安全衛生法
消防法
船舶安全法
航空法

指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物に該当しない。
名称等を表示し、又は通知すべき有害物[施行令別表9]に該当しない。
危険物に該当しない。
毒物類・毒物(危規則第3条・危険物告示別表第1)
毒物類・毒物(施行規則第194条・告示別表第1)

16. その他の情報

参考文献

職場の安全サイト(厚労省HP)
17423の化学商品(化学工業日報社)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではあ
りません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 デー
タ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではあり
ませんので取り扱いには十分注意して下さい。